

2023年7月15日発行

K



(公社)神奈川県理学療法士会ニュース  
The Kanagawa  
Physical therapy Association  
News

P

7 2023  
July  
No.296

http://www.pt-kanagawa.or.jp

A

Kanagawa Physical therapy Association

○発行 | 神奈川県理学療法士会 ○代表 | 内田 賢一 ○編集 | 武田 正一

○発行所 | 〒220-0003 横浜市西区楠町4-12 アーリア20 101号 Tel.045-326-3225/Fax.045-326-3226 E-mail:jimukyoku@pt-kanagawa.or.jp

○会員数

5,744名

[2023.6.1現在]

## Contents

P1▶巻頭言 P2▶活動報告/災害リハビリテーション支援について P4▶令和5年度新生涯学習制度・前期研修D(実施研修)のご連絡  
P6▶今年度入会された会員の皆様へ P7▶研修会・講習会 P9▶開催報告/令和5年度新人オリエンテーション  
P10▶会長行動報告 P11▶information P12▶原稿送付先/編集後記

## 巻頭言



# 緩和ケアを受けている患者に 理学療法を当たり前届けられるように

鶴巻温泉病院 添田 遼

(リハビリテーション部 理学療法士)



「お世話に、なりました」。握手を求めながら私にそう伝えた男性の目にはいっぱい涙が。強く握ったその手からは、日々懸命に過ごすという生き様を、貫き続けることができたという達成感にも近い想いを感じた。この2日後、男性は緩和ケア病棟で最期を迎えた。

この男性は終末期の肺がん患者であった。病前には寝る間を惜しむほど仕事に没頭し、病気が見つかったあとも何よりも仕事と家族を大切にしていた。病状が悪化し、緩和ケア病棟に入院後にも、自らの力で歩き続けるため、休まず歩行練習等のリハビリテーションを希望した。

筆者は緩和ケア病棟に関わる理学療法士として働き、同領域のリハビリテーションに関して研究をしている。しばしば医療従事者にすら問われることがある。人生の最期を支えるような緩和ケア病棟にリハビリテーションは必要であろうか。

世界に目を向けると緩和ケア領域におけるリハビリテーションは、すでに標準的な医療の1つともされている。例えば、全米最大のがんセンターとされるMD Anderson Cancer Centerでは緩和ケアとリハビリテーションが同部門となっていて、様々な症状の緩和と生活の支援を提供できる環境となっている。さらに、2023年には緩和ケアにリハビリテーションを統合するpolicyの概要冊子が世界保健機関より発刊され、同領域におけるリハビリテーションの関心は高まりつつある。

先行研究においては、リハビリテーションによって疼痛や呼吸困難感を軽減したり、ADLやQOLを維持・改善することが報告されている。

一方で、緩和ケア病棟でリハビリテーションを受けることは日本においてはまだまだ十分とはいえない。緩和ケア病棟入院料が包括診療のため、がん患者リハビリテーション料の算定ができないことや、医療従事者の認識や理解が影響していると思われる。これらの課題は、同領域におけるエビデンスの不十分さが課題解決を妨げている。しかし、リハビリテーションが提供できない環境ではエビデンス構築は困難を極める。これを解決するためには多くの理学療法士の理解と協力が必要である。

緩和ケア/ホスピス領域の理学療法について、理学療法士のCM Wilsonは2020年の論文の中で、終末期の患者に関わった療法士はその効果を体感していることについて触れ、“Now we must prove it with scientific evidence (今こそ、私たちは科学的な証拠でそれを証明しなければなりません)”と述べている。今日も病と闘いながらも大切な1日を過ごすその人を支えるために、私たち理学療法士はこの領域のリハビリテーションの可能性について考え、次なるアクションを起こす必要がある。もし、身近な人が生命を脅かす病を抱え、1日も長く歩きたいと願った時、そこに理学療法士はいるだろうか。本頁がこのような人々を支える理学療法を発展させる契機となることを願う。

筆者に数々の経験の機会を与えてくれた患者・家族に感謝を込めて。

## 活動報告

# 災害リハビリテーション支援について

災害対策部 下田 栄次

これから梅雨が明けますと、本格的な台風シーズン到来となります。8・9月は、台風の発生数・接近数ともに最も多い時期です。会員の皆さま、台風への備えは十分に行っておられますか。風水害への警戒とともに局地的な土砂災害にも注意が必要です。そこで、災害が発生した際に行う災害リハビリテーション支援について説明いたします。

### 災害リハビリテーションとは

被災者・要配慮者などの災害関連死や生活不活発（廃用症候群）等を防ぐために、リハビリテーション医学・医療の視点から関連専門職が組織的に支援を展開することで、被災者・要配慮者などの早期自立生活の再建、復興を支援する活動の全てをいう。

（一社）日本災害リハビリテーション支援協会：JRAT, 2019  
<https://www.jrat.jp/>



### 災害リハビリテーション支援とは

支援として行う災害リハビリテーションには、主に4つの支援があります。

#### ①公衆衛生支援

トイレ環境と衛生面に関する感染症対策を中心に避難所や福祉避難所のインフラ評価を行います。男女共同参画・多様性配慮（ジェンダー・プロテクション）の観点から更衣室や授乳室の配置および設定を確認します。

#### ②健康支援

避難者全体の健康を支えていく支援（ポピュレーションアプローチ）です。

保健師と連携して、深部静脈血栓症や生活不活発病の予防、長期的には流行性感染症の予防活動を行っています。

#### ③回復支援

平時の医療機関や介護保険施設におけるリハビリテーション（理学療法）を指します。骨折や術後の運動器疾患や内部疾患、治療・加療中の避難者が想定されますが、医療資機材や歩行補助具、福祉用具は限定されます。

#### ④生活環境支援

基本動作の評価からT（トイレ）・K（キッチン：食事）・B（ベッド：居室環境）の確認・調整を行います。また移動手段の確保として、動線の確認からスロープや手すりの設置も行います。



義肢・装具 整形靴・特殊靴

MAKERS OF PERFORMANCE PROSTHESIS & ORTHOSIS

SP-i 湘南義肢研究所

気分の上がる最適な  
装具をお届けいたします。



Facebook 始めました。最新情報載せてます！



日本義肢協会会員登録番号関東108(有)湘南義肢研究所 〒238-0004 神奈川県横須賀市小川町 27

TEL046-822-6722 FAX046-822-6425 <https://www.sp-i.net>



図 避難所での生活環境支援の例


<p>会 員</p>	<p>□会員向けサービスの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>地域での会員ネットワークの強化</u> <u>顔の見える、声の聞こえる関係づくり</u></li> <li>・ 会員が必要とする地域の情報の共有</li> <li>・ 市町村からの依頼に対する迅速な対応</li> <li>・ 郡市医師会など地域の諸団体との連携強化</li> <li>・ 地域での勉強会の活性化</li> <li>・ 業務支援（患者情報のスムーズな流れ）・就労支援</li> <li>・ <u>災害時の被災会員支援</u></li> </ul>	
<p>県 民</p>	<p>□理学療法士によるサービス提供の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域全体で住民を支える急性期より人生の幕引きまでのシームレスな患者対応</li> <li>・ 地域包括ケアシステムでのサービス提供</li> <li>・ <u>災害時の避難者の二次的障害予防活動</u></li> <li>・ 安心して暮らせる生活支援（スポーツ含む）</li> </ul>	

図 本会災害対策部の役割





# Gift

オリジナルカーシート  
(150センチ程度まで)

NIHON WHEELCHAIRS  
日本ウイール・チェアーズ  
NIHON WHEELCHAIRS

そのほか当社では  
福祉用具レンタル・販売  
も取り扱っています

日本ウイール・チェアーズ株式会社

〒188-0014 東京都西東京市芝久保町2-22-31  
TEL 042-463-1511 FAX 042-463-3730



NIHON WHEELCHAIRS

<http://nwc-kurumaisu.com/>

## 活動報告

# 令和5年度新生涯学習制度・前期研修D(実施研修)のご連絡

### 所属機関の管理者・教育担当者の皆さんへ

今年度入職された新入職員がいる場合は、前期研修Dを積極的に開始していただけますようお願い致します。その際は、図1のフローチャートに従って対応をお願いします。

2020年に実施したPT協会のアンケート（新生涯学習制度開始前）では、新人教育について、研修を実施していないとの回答やマニュアルがない状態での研修が実施されている施設が全体の6割を占めていたことが明らかになっています。マニュアル（ガイドライン）は、新入職

員が目指す目標が明確になるため、教育効果が高まりますので、作成されていない施設は、作成の上、新人教育を進めていただけますようお願い致します。

D-1：□で用いられている研修ガイドラインは、入職後おおよそ1年以内に新人理学療法士職員が到達することが望ましいと考えられる標準的なものを参考として例示しています。その一部に年間スケジュール例が示されていました（表1）。院内独自の教育内容を見直したい場合もこの研修ガイドラインは参考になると思いますので、一度ご確認ください。

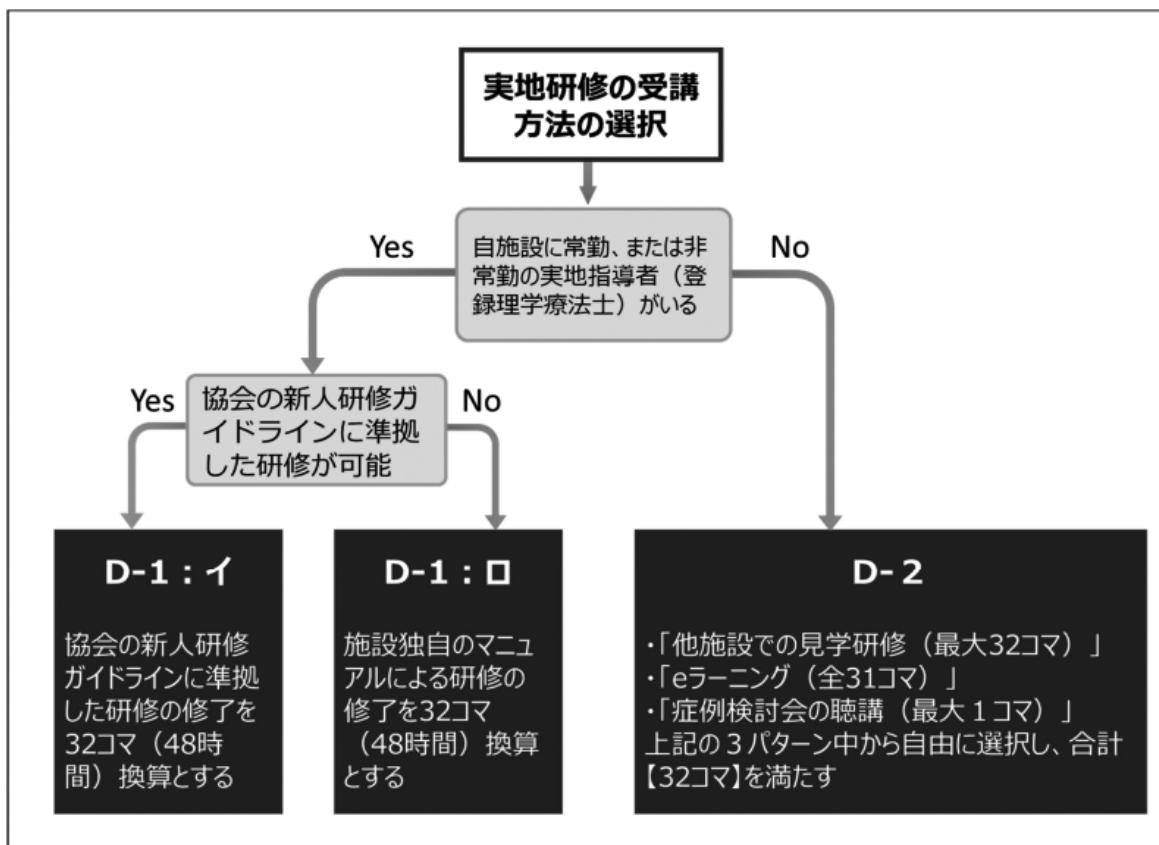


図1 実地研修の受講方法選択のフロー図





表1 新人理学療法士職員研修の年間スケジュール例

	目 標	OJT *1	Off-JT *2	SDS *3
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会人としての基本的マナーを身につける</li> <li>・施設の理念を理解する</li> <li>・業務の流れを理解する</li> <li>・医療安全・感染対策を身につける</li> <li>・実地指導者の指導・補助の下、実施できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常業務の指導（事務的業務管理、カルテ管理等）</li> <li>・医療安全管理・感染対策</li> <li>・臨床業務の指導（処方から退院までの流れ、カンファレンスへの同行など）</li> </ul> <p><b>担当患者：実地指導者の患者を部分的に1～3名担当する</b></p> <p>※移乗が軽介助レベル、転倒リスク小</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーションの開催（施設レベル・部署レベル）</li> <li>・基本姿勢・態度の指導（身だしなみ、態度等）</li> <li>・患者・家族に対する接遇</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内研修会参加（各スタッフ年〇回まで補助あり）</li> <li>・学会参加（部署で年間〇回以内）</li> <li>・学会発表（筆頭演者に補助あり）</li> <li>・書籍、ジャーナル購入費補助</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象疾患について理解する</li> <li>・報告、連絡、相談を理解する</li> <li>・情報収集ができる</li> <li>・機器の保守管理ができる</li> <li>・実地指導者の助言・見守りの下、実施できる</li> </ul>	<p><b>担当患者：2～3名</b></p> <p>他スタッフの担当患者の代行、新患者（移乗が軽～中介助レベル）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合実施計画書・報告書等の流れの把握</li> <li>・医師・看護師等の他職種との連携</li> <li>・患者・家族との適切なコミュニケーション</li> <li>・緊急時・急変時の対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・疾患別の研修会開催</li> <li>・県士会主催新人オリエンテーション参加</li> <li>・症例研修会への参加</li> </ul>	
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象疾患について理解する</li> <li>・報告、連絡、相談ができる</li> <li>・実地指導者の助言・見守りの下、実施できる</li> </ul>	<p><b>担当患者：4～5名</b></p> <p>禁忌事項のない新患者（移乗が軽～中介助レベル）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合実施計画書・報告書等の作成と報告ができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技能評価</li> <li>・必要に応じて個人・グループ面談の実施</li> </ul>	
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・患者移送ができる</li> <li>・休日出勤ができる</li> </ul>	<p><b>担当患者：5～6名</b></p> <p>輸液ポンプで管理されている患者を担当</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内部疾患の見学</li> <li>・休日出勤の実践</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・症例研修会での発表</li> </ul>	
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて実地指導者に助言を求め、実施できる</li> </ul>	<p><b>担当患者：6～7名</b></p> <p>移乗が多介助レベル、重症患者も担当</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内部疾患の見学</li> <li>・休日出勤の実践</li> </ul>		
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて実地指導者に助言を求め、実施できる</li> </ul>	<p><b>担当患者：7～8名</b></p> <p>内部疾患患者も担当</p>		
10～3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて実地指導者に助言を求め、実施できる</li> <li>・一般業務が自立して実施できる</li> </ul>	<p><b>担当患者：7～8名</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・義肢・装具の選定・調整ができる</li> <li>・福祉用具等の選定・調整ができる</li> <li>・患者・家族への自主練習・介助方法の指導ができる</li> <li>・1年の振り返り</li> <li>・2年目の目標設定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・症例研修会での発表</li> </ul>	

\*1 OJT（職務を通じての研修）：職場の上司や先輩が、部下や後輩に対し、日常業務を通じて職務に必要な知識・技術、態度、行動基準などについて、意図的・計画的・継続的に指導育成を行う活動のこと

\*2 Off-JT（職務を離れた研修）：職場や通常の業務から離れ、特別に時間や場所を取って行う研修で、OJTでは行いにくい、新たな動機付けや視野の拡大、専門的知識や技術の習得が可能

\*3 SDS（自己啓発援助制度）：職員の職場内外での自主的な啓発活動を職場として認知し、経済的・時間的支援や研修情報の提供などを行うものである。業務に関連する資格取得、雑誌や書籍の購入、または学会発表にかかる費用の負担など

## 活動報告



## 今年度入会された会員の皆様へ

新人教育部長 藤田 峰子

入職おめでとうございます！

社会人生活3ヶ月が経過したところかと思いますが、理学療法士の業務はどうですか？私は、思い出すこと25年前…毎日緊張感と疲労で21時に就寝していました。身体は疲れましたが、充実していた日々であったことが思い出されます。

さて、4月に行われました新人オリエンテーションにおいて、新生涯学習制度の概要と前期研修と後期研修を中心にお話させていただきました。ご参加された皆様、ありがとうございました。1回の聴講で全ての理解は困難かと思えます。アーカイブが本会のHPの新人の皆様へ＞2023年度新人オリエンテーション・アーカイブ配信 (<https://pt-kanagawa.or.jp/members/membersevent/>)にて確認することができます。こちらで繰り返しご確認くださいと思います。

入会1年目の会員の前期研修A～Cの講座は、9月から申請開始となります。今しばらくお待ちください。実地研修Dについては、各施設で実施されている新人研修が

それに該当します。開始時期や担当の実地指導者等については、所属施設の施設会員代表者に確認して進めてください。これについては、随時申請をすることが可能ですので、マイページから受講申請をしてください。

またオリエンテーション時の説明の際に、「登録理学療法士にならなかったらどうなるのか？」という質問を複数受けました。回答として、「将来的な理学療法士の差別化について、取り組みを進めているということを知っているため、その土俵にのることができない」といたしました。この取り組みに加え、社会の中で認められる理学療法士として認められるためには、皆様の研鑽が大切な取り組みのひとつとなることは間違いありません。また、追加の回答として、本会やPT協会での活動（学術や社会貢献活動）において、登録理学療法士を持っていることが条件になる場合があります。この制度を長期的・俯瞰的に捉え、ご自身の社会人・理学療法士としての成長に是非お役立てください。



株式会社エヌ・エフ・エーは  
保険を通じて暮らしやビジネスを  
サポートします



**NFA**

株式会社 エヌ・エフ・エー

保険のトータルプランナー

〒110-0015  
東京都台東区東上野1丁目6-2 荒井ビル2階  
TEL.03-5818-0711 (代表) FAX.03-5818-0710  
<https://www.nfa-ins.co.jp>



## 筋電義手の普及促進に関する動画について

### 神奈川県健康医療局県立病院課

本県の健康医療行政の推進にあたりましては、日ごろ格段のご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。さて、本県では、厚木市にあります神奈川リハビリテーション病院におきまして、自分の意思で動かすことのできる筋電義手の普及促進に取り組んできました。そしてこのたび、より多くの方に筋電義手を知っていただくため、動画「夢をつかむ筋電義手」を作成しました。つきましては、職員の皆様や関係者の方々にも、是非動画をご覧いただければ幸いです。なお、動画は次の URL からご覧いただけます。

#### 【動画 URL】「夢をつかむ筋電義手」

[https://www.youtube.com/watch?v=7m9im3G1\\_xc](https://www.youtube.com/watch?v=7m9im3G1_xc)

一人でも多くの方にご覧いただきたいと考えておりますので、ご協力をお願い申し上げます。

#### ■問合せ先

調整グループ 岩科

電話 (045) 210-1111 内線 4808



## 【触診が苦手な方限定】第28期

## 6日で学ぶ評価・アプローチのための触診セミナー BASIC コース

### 信頼される療法士の土台を作る

テーマ：触診を通して効率的な評価・アプローチの方法を身につける。

内容：一ヶ月目

- ・触診の基礎とコツ
- ・体幹の関節・筋の触診
- ・体幹の関節・筋のアプローチ方法

二ヶ月目

- ・上下肢の関節・筋の触診1
- ・上下肢の関節・筋のアプローチ方法1

三ヶ月目

- ・上下肢の関節・筋の触診2
- ・上下肢の関節・筋のアプローチ方法2

ホームページ <https://lts-seminar.jp/syokushinbasic/>

開催日時：第28期 2023年 10月7, 8日 11月4, 5日 12月2, 3日(土日)  
9:30~16:30

会場 ウィリング横浜 ゆめおおおかオフィスタワー  
〒233-0002 横浜市港南区上大岡西1-6-1  
ゆめおおおかオフィスタワー内

受講料：65,780円(税込)

講師：大塚久

2015年5月療法士活性化委員会を立ち上げ、延べ12,00名の療法士が同委員会のセミナーに参加している。

定員：24名限定

注意事項：お申し込みはHPよりお願いいたします。

<https://lts-seminar.jp/syokushinbasic/>

お問い合わせ：療法士活性化委員会事務局：

[lts-info@lts-seminar.jp](mailto:lts-info@lts-seminar.jp)



## 研修会・講習会



# 運動器認定理学療法士臨床認定カリキュラム

## 社会医療法人 財団慈泉会 相澤病院

テーマ：運動器認定理学療法士臨床認定カリキュラム  
 内容：運動器認定理学療法士の新規取得に必要な認定理学療法士臨床認定カリキュラムを開催します。  
 ホームページ [https://aizawahospital.jp/career\\_support\\_rehabilitation\\_therapist\\_blog/info20230403/](https://aizawahospital.jp/career_support_rehabilitation_therapist_blog/info20230403/)  
 開催日時：【日程】2023年9月3日(日)、9月4日(月)、9月5日(火)、9月6日(水)  
 【時間】9：00～18：00  
 申込開始日 2023年5月1日(月)  
 申込締切日 2023年7月31日(月)  
 会場 【会場】長野県松本市本庄2丁目2-3 ヤマサホール2F  
 【形式】対面およびオンデマンド配信  
 受講料：30,000円

講師：永井 聡(広瀬整形外科リウマチ科)  
 建内 宏重(京都大学)  
 平田 学(神奈川県リハビリテーション病院)  
 金 誠熙(神奈川県リハビリテーション病院)  
 森田 融枝(神奈川県リハビリテーション病院)  
 青木 啓成(相澤病院) 他  
 定員：40名(先着順)  
 ※定員になり次第、締め切ります。  
 注意事項：受講は登録理学療法士取得者に限ります。  
 お問い合わせ：担当者：社会医療法人 財団慈泉会 相澤病院  
 整形外科リハ科  
 理学療法士 鳥山 貴大・関崎 研八  
 住所：〒390-8510 長野県松本市本庄2丁目5-1  
 電話番号：0263-33-8600 内線：7233  
 メールアドレス：undouki.pt.nagano@gmail.com  
 WEB：https://aizawahospital.jp/career\_support\_rehabilitation\_therapist\_01/

# 認定理学療法士（スポーツ理学療法）臨床認定カリキュラム

## オンライン限定(全講義アーカイブ動画あり)

## JA茨城県厚生連総合病院水戸病院

テーマ：認定理学療法士臨床認定カリキュラム  
 内容：この度、水戸協同病院にてスポーツへの情熱豊かな医師・アスレティックトレーナー・理学療法士を講師に迎え、認定理学療法士(スポーツ理学療法)の臨床認定カリキュラムを2023年9月より開講いたします。全講義オンラインとなり、講義日当日に参加できなかった場合には一定期間アーカイブ動画を用意いたします。講義に関する質疑等は随時対応し、参加者にとって有意義なものにしたいと思っております。ご興味ある登録理学療法士の方々は是非、ご参加お待ちしております。  
 ホームページ <https://sites.google.com/view/ninteipt-sports-mitokyo/home>  
 開催日時：2023年9月～12月 毎週平日夜開催  
 会場 オンライン  
 受講料：20,000円

講師：(医師)万本 健生・上村 公介・内田 卓郎  
 (理学療法士)芋生 祥之・飛田 広大・平野 悠・東山 学史・永井 智・杉山 弘樹  
 (JSPQ-AT)西田 智・三瀬 貴生  
 定員：25名  
 注意事項：登録理学療法士に限定  
 お問い合わせ：担当者：筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター JA 茨城県厚生連 総合病院 水戸協同病 芋生 祥之  
 メールアドレス：mitokyou.sports@gmail.com



申し込みQRコード



## 開催報告



## 令和5年度新人オリエンテーション 開催報告

総務部 横山 哲也

令和5年4月16日（日）、オンラインにて今年度の新人オリエンテーションを開催いたしました。

内田会長をはじめ7名の講師の方々に、県士会の組織や活動状況の他、新生涯学習システムの概要や入会方法についてお話を頂きました。また、今回は公益社団法人日本理学療法士協会の理事であり参議院議員でもある田中まさし先生からもご祝辞とともに理学療法士の団結の必要性についてお話し頂きました。

当日は310名の方が参加され、生涯学習システムや入会

手続きなどに関して質問をいただきました。講義動画および質問への回答を本会ホームページにアップする予定ですので、当日参加出来なかった方を含め、どなたでもご覧になれます。

末筆ではありますが、新人オリエンテーションの案内をご周知くださいました各施設の責任者の皆様をはじめ、運営に多大なご協力いただいた県士会事務所の皆様・役員各位・各部の担当者の皆様に心より感謝申し上げます。来年度の開催も、どうぞよろしくお願いいたします。



田中まさし議員



内田賢一会長

## 有限会社 木村義肢工作研究所

みなさまのご要望に真摯に向き合い

生活を手助けするものづくりを提供して参ります

〒247-0006 横浜市中区笠岡三丁目 40 番 5 号  
TEL045-892-5424 FAX045-894-2560 www.kimura-gisho.jp



# 事務局報告



月	日	内容	場所
3月	1日 (水)	新事務員(美野田茉莉氏)辞令交付式	事務所
	2日 (木)	第12回常任理事会	Web
	8日 (水)	事務職員3名とのヒアリング	事務所
	9日 (木)	国際医療福祉大学小田原保健医療学部 卒業式	小田原
	22日 (水)	神奈川県医療専門職連合会理事会	Web
	23日 (木)	第7回事業運営会議	Web
	27日 (月)	事務員とのヒアリング	事務所
		神奈川県産業保健総合支援センターとの協定締結	神奈川県保センター
	28日 (火)	神奈川県保センターとの協定締結の報告	協会会館
29日 (水)	令和4年度 第1回3士会長会議	Web	
4月	6日 (木)	第1回常任理事会	Web
	9日 (日)	PT協会拡大組織運営協議会	Web
	13日 (木)	全国士会長有志勉強会	Web
	16日 (日)	新人オリエンテーション	Web
	21日 (金)	事務所職員への人事異動通知書交付	
	27日 (木)	令和5年度第1回事業運営会議	事務所
5月	2日 (火)	第2回常任理事会	Web
	8日 (月)	自民党リハ議連総会	衆議院第1議員会館
	9日 (火)	第1回理事会	Web
	12日 (金)	事務員とのヒアリング	事務所
	13日 (土)	小川克巳先生旭日中授章 受章を祝う会	セルリアンタワー東急ホテル
	14日 (日)	定例監査会	事務所
	20日 (土)	千葉県士会50周年記念式典・祝賀会	ヒルトン東京ベイ
	24日 (水)	栃木県士会大屋晴嗣会長と産保センター協定締結打ち合わせ	Web
神奈川県医療専門職連合会理事会		Web	

**会長  
行動報告**  
3月~5月



有限会社 **足柄リハビリテーションサービス** Ashigara Rehabilitation Service

地域でつながる、明日へつなげる...  
あなたの手もつなぎませんか

通所介護      訪問看護

スタッフ募集中\*施設見学受付中

お気軽に  
お問い合わせください!  
ARSホームページ  
<https://ashigara-reha.jp/>

県西エリアの  
住民生活を  
支えます

放課後等  
デイサービス

ソーシャルワーク  
拠点

小規模多機能

小田原Lエール  
女性活躍推進員企業  
ゴールドステージ認定

総合案内 〒250-0853 小田原市 堀之内 258-1・102号室  
本社 TEL:0465-39-3730 FAX:0465-37-5740

**ARS訪問看護リハビリステーション**

小田原市 堀之内 253-1

地域リハビリテーションセンター **ふらっと**

小田原市 堀之内 253-1

地域リハビリテーションセンター **Well**

小田原市 久野 469

地域リハビリテーションセンター **ふらっと湯河原**

足柄下郡 湯河原町 土肥 1-13-3

なないろポケット (旧寄中学校利活用)

足柄上郡 松田町 寄 2549

## information



## 日本理学療法士協会会員証の運用について

会員の皆様方のお手元には「日本理学療法士協会 会員証」が届いていると思います。



今後、神奈川県理学療法士会や日本理学療法士協会の主催事業の参加受付の際に必ず必要になります。携帯する様をお願いします。

紛失・破損等による再発行は、**有料（500円税別）**となりますので、ご注意ください。

\*再発行の申請については、日本理学療法士協会のホームページをご覧ください。

神奈川県理学療法士会や日本理学療法士協会の主催事業の

申込をする際には、日本理学療法士協会ホームページの「マイページ」からの申込になります。

「マイページ」にログインするには、ID・パスワードが必ず必要となります。

\*「ID・パスワード再発行」は「マイページ」（「ログインできない方は「こちら」をクリック）から再発行申請手続きを行ってください。

### 【注意事項】

- ・再発行申請には個人のメールアドレスが必須となります。
- ・再発行申請後に仮受付メールが送信されます。仮受付メールに記載されているURLリンクを開いて、申請を完了してください。
- ・メール受信拒否設定されている方は『@ml.japanpt.or.jp』の受信を許可してください。

(公社) 神奈川県理学療法士会  
事務局

## 年会費（納入方法）

年会費の納入方法は「クレジットカード決済」または「口座振替」となります。

- \*ご入会時にいずれかの登録手続きをしていただけます。
- \*日本理学療法士協会マイページから随時変更可能です。
- \*いずれかの方法で決済ができない場合は、振込用紙を送付させていただきます。（納入手数料がかかります）

### ☆クレジットカード決済方法の変更

2022年4月19日より、楽天カード以外のクレジットカードもご利用できるようになりました。

ご利用可能なブランドは次のとおりです。

「VISA」「mastercard」「JCB」「AMERICAN EXPRESS」「Diners Club」

\*決済手数料はかかりません。

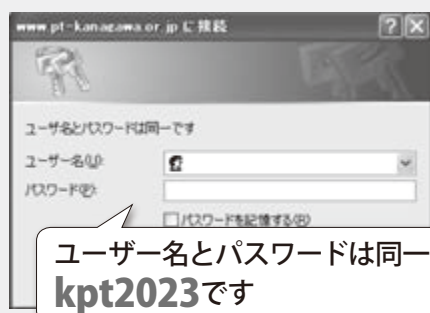
\*楽天カード、クレディセゾン、三井住友カード、ライフカード、イオン、セディナ、三菱UFJニコスカードについては、毎月自動で最新のカード情報に更新しますので、有効期限更新等による変更手続きは不要となります。

\*楽天カードは日本理学療法士協会マイページからも新規申込が出来ます。

\*口座振替ご希望の方はお持ちの金融機関口座から引落出来ます。ご登録いただいてから引落決済が利用できるまでに1か月程度かかる場合があります。

(公社) 神奈川県理学療法士会  
事務局

## アクセス認証のパスワード



本会ホームページの会員ページの（※アクセス）認証ありと表示のあるサイトの閲覧時にはユーザー名とパスワードが必要です

パスワードは1年毎に変更になります

ご不明点は、トップページの「お問い合わせ」からお寄せ下さい

担当：ウェブサイト管理係

・ニュース編集係員・

担当理事：宮澤俊介 (M's PT Conditioning)  
係長：武田正一 (横浜リハビリテーション専門学校)  
委員：上垣亮太 (横浜リハビリテーション専門学校)  
岩佐彩子 (湘南鎌倉総合病院)

次号の原稿締め切りは**2023年9月1日**です。  
岩崎学園 横浜リハビリテーション専門学校 理学療法学科 (ニュース編集係宛)  
**news-hensyu@pt-kanagawa.or.jp**  
(原稿は添付ファイルでお願いいたします)

※原稿受取確認を希望する場合は開封確認機能をご利用ください。  
円滑な編集作業へのご理解とご協力よろしくをお願いいたします。

## 編集後記

「生きることは、誰かの光になること。」-ライオンのおやつ / 小川 糸 より-

私は急性期病院で勤めていますが、終末期の患者様をご入院され、急性期病院にて最期を迎える方が少なからずいます。理学療法士として働き出した頃、終末期の患者様にどのようなリハビリの提供をしたら良いのか、何が患者様の想いに添えるのか、日々臨床しながら悩むことがありました。その時に読んでいたのがこの本です。生きることは誰かに少なからず何かを与え続け、命がすり減った時、他の誰かの更なる光となり、お互いを照らし続けていくということ。私はその光を灯す支えや可能性を引き出すことが出来たらと想い、今も終末期のがん患者様に関わらせて頂いています。

この本の内容は、33歳で余命宣告された主人公が、瀬戸内のホスピスで残された人生を過ごす物語ですが、ありのままの自分でいる環境の選択、また、人との出会いの大切さ、温かさ、日々生きていることが当たり前ではないことを感じさせる作品です。この作品はホスピスでの生活が主であり、リハビリの内容はありません。ですが、主人公の考えや想いに心が温かくほっこりします。お時間ある時にお読み頂けたらと思います。

さて今回の巻頭言では、実際に緩和ケア病棟でリハビリ従事されている添田先生にお願いさせて頂きました。現状だけでなく今後の展望を交えて述べて頂き、緩和ケア病棟のない病院で働いている私にとって、とても興味深い内容でした。内容の中にもありましたが、臨床を行う中で、私も多々の文献・論文を探しましたが、やはりエビデンスはあまりなく、悩みながら症例検討を重ね、多くの先輩にアドバイスを頂きながら臨床を行っています。緩和ケアはがんだけではなく、日本人の死因第1位であり、かつ2人に1人に“がん”と診断されるこの時代、緩和ケア病棟でのリハビリが主流となるよう、私も日々臨床や研究活動に携わって行けたらと思います。

(岩佐 彩子)

 神奈川県理学療法士会

神奈川県理学療法士会の  
公式アカウントができました。

研修会やイベントなどの情報を  
LINEでお届けします！

@720prcny

LINEの「友だち追加」から、ID検索するか  
QRコードをスキャンしてください

